

災害体験・ヒヤリハット体験集

～ 2012 秋版 ～

ここに掲載している災害体験・ヒヤリハット体験は、組合で開催した「安全衛生教育セミナーステップ2」にて、参加者の方々に提供して頂いた実際の体験です。

この貴重な体験から学び、自分の行動に活かしていくことで、私たちの職場から災害をなくしていくことができます。是非ご活用ください。

以降のページには、災害体験・ヒヤリハット体験が記載されています。この体験を読んだ後、各項目に対して「あなたが思うこと」をメモして下さい。

管理者の皆様へのお願い

月に1回でも結構ですが、朝礼や終礼の際に体験事例を1つ選んだ後に、社員の方に原因と対策などをメモしてもらい、その内容を発表してもらってください。

その後、これからどのように運転するか、作業するか、みんなで話し合ってください。この話し合いは、必ず災害防止に役立ちます。

なお、本書では、災害体験・ヒヤリハット体験を2～7ページまで計11事例を掲載しています。また、各事例の「参考回答編」を9～10ページに記載しています。話し合いの参考に活用してください。

この災害体験・ヒヤリハット体験集とは別に、安全セミナーの講師である富取様がまとめてくださった、体験集もございます。

ご希望の方は、関東商組 事務局までご連絡ください。



富取講師編集
「事故事例 ヒヤリ・ハット
体験集 第4号」
88 ページ、343 事例掲載

関東商組 事務局

TEL 03-3833-4105

FAX 03-3833-4106

MAIL zengen.a@fuga.ocn.ne.jp

フォークリフト運転作業中

1【交通事故寸前①】

フォークリフト運転作業中、トラックに積み込むため道路に出た際自転車が当たりそうになった。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

2【ハイマストでぶつけた】

フォークリフトで作業中、マストをシャッターの巻取り装置(天井)にぶつけた。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

トラック運転、積み込み作業中

3【駐車ポールに衝突】

トラックで資源回収後、発車した際、駐車ポールに衝突した。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

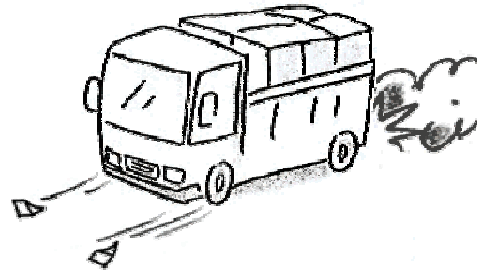
今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

構内作業中②

4【車止めが飛んだ】

車両発進時、車止めを外すのを忘れ発進したので車止めが飛んでしまった。



原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

5【交通事故寸前②】

トラック運転中、狭い道路で並走していた自転車がよるめき急ブレーキで止まった。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

6【後方扉の閉め忘れ】

ウイング車の後方扉を閉め忘れて走行し扉が開いてハツとした。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

パッカー車運転作業中

7【ホッパーがぶつかった】

パッカー車の荷物を排出後ホッパーを下げずに移動したら屋根にぶつけてしまった。

原因は？

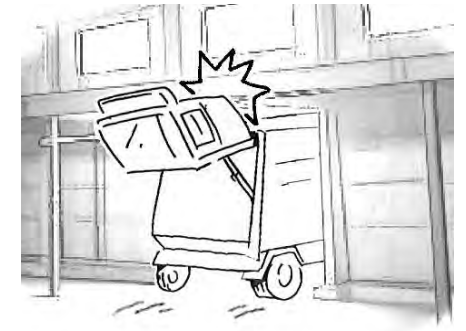
想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・



8【閉じ込められた】

パッカー車の荷物を排出後、ガイド板に挟まった紙を取り除いている最中にホッパーを閉められて、中に閉じ込められてしまった。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

プレス機運転作業中

9【焦げ臭い】

プレス機修理の溶接した後、気が付いたら焦げ臭い臭いがした。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

10【プレス機から出火】

プレス機運転中、モーター周りより火が出た。

原因は？

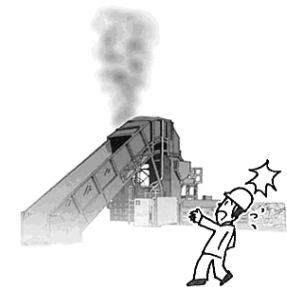
想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・



構内作業中、その他

11【番線が刺さった】

切れた番線を床上に放置したままで、車両から降りた時それが足に刺さった。

原因は？

想像も入れて考えてみてください。

- ・
- ・

対策は？

今後同じようなことがないようにするには、どうしますか？

- ・
- ・

参考回答①

事例1【交通事故寸前①】

- 原因** ・不用意に道路に出してしまった。
・周囲の確認を怠った。
- 対策** ・道路へ出る際は一時停止し、周囲の安全を確認してから出る。
・歩行者、車両には細心の注意を払う。

事例2【ハイマストでぶつけた】

- 原因** ・ハイマスト走行をしてしまった。
・天井部分の高さの確認をしていなかった。
- 対策** ・ハイマスト走行禁止！
・構内の天井の高さを把握する。

事例3【駐車ポールに衝突】

- 原因** ・周囲の安全確認を怠った。
- 対策** ・車両の周りの安全を確認してから乗車する。
・周囲の安全を確認して発進する。

事例4【車止めが飛んだ】

- 原因** ・車止めの取り忘れと、周囲の確認を怠った。
- 対策** ・車止めに紐をつけ、ドアノブに引っ掛けるようにする。

事例5【交通事故寸前②】

- 原因** ・人や自転車に近付き過ぎたため。
- 対策** ・狭い道路で歩行者や自転車を追い越す際は、細心の注意を払う。
・狭い道路では低速走行を心がける。

事例6【後方扉の閉め忘れ】

- 原因** ・後方の扉を閉め忘れてしまった。
・周囲の安全確認を怠った。
- 対策** ・積み込み作業終了時等、乗車する前に扉やアオリのロックを確認する。

事例7【ホッパーがぶつかった】

- 原因** ・ホッパーの下げ忘れ。
・慌てて車両を移動してしまったため。
- 対策** ・車両の移動時は、必ずホッパーを閉める事。

参考回答②

事例8【閉じ込められた】

- 原因** ・運転手との意思疎通ができていなかった。
・安全バーを使用していなかった。
- 対策** ・必ず運転手に声をかけ、エンジンの停止を確認してから作業する。
・内部に入らなければならない場合は、必ず安全バーを使用する。

事例9【焦げ臭い】

- 原因** ・埃、紙粉等の清掃を徹底していなかった。
・水まきが不十分だった。
- 対策** ・溶接修理をする際は、周囲に水をまき、可燃物を遠ざける事。
・溶接終了後は必ず一定時間ごとに周囲の確認をする。
(可能であれば6～8時間は様子を見る事)
・周囲の整理整頓の徹底。

事例10【プレス機から出火】

- 原因** ・モーターに必要以上の負荷がかかったため。
・モーター周りに埃、紙粉が溜まっていたため。
- 対策** ・プレス機への品物の入れ過ぎに注意する。
・清掃、点検を徹底する。

事例11【番線が刺さった】

- 原因** ・番線修理後に片づけをしていなかった。
- 対策** ・番線の切れ端等は必ずすぐに片づけ、決めた置き場所にまとめる。
・鋭利な物が作業場や道路にあった場合は後回しにせず手袋等を装着してから撤去する。
・日頃から、ヤードの清掃・整理整頓を心がける。

50th
Anniversary

2013年、関東商組は
おかげさまで設立50周年
を迎えます。